



二子玉川駅から徒歩約4分の玉川東陸開く(りっこう)堤防の一部を切った部分>近くから、田園調布方面へ多摩川河川敷沿いに桜が続き、多くの人が散策に訪れます ©世田谷区

冒険気分で歩く公園と ビルを背景に眺める土手の桜

美術館を出て上野毛駅と反対方向へ坂を下って行くと「上野毛自然公園」が見えます。こちらも国分寺崖線の斜面を生かして作られた公園です。高台のサクラ広場には約50本の桜があり、お花見の穴場として、開花時には地元の人々

でにぎわいます。崖下に向かって斜面を縫うように設置された吊り橋のような階段をひたすら冒険気分で歩くことができるのもいいですね。崖下には、湧水を利用した池や親水デッキ、ベンチなどが設置されています。

さらに多摩川に向かって歩き、せたがや百景のひとつ「多摩川土手の桜」を堪能しましょう。二子玉川南側は再開発でタワーマンションやビルが立ち並び、川辺の光景も変わりました。堤防が造成された多摩川沿いの土手は、今では区民の散歩道としての役割を担っています。二子玉川のビル群と美しい桜のコントラストも、現在の世田谷の原風景と言えるかもしれませんね。



武蔵野の原生林をそのまま生かした、小さいけれど趣のある自然公園 ©世田谷区

上野毛自然公園
(上野毛 2-17-19)
玉川公園管理事務所
☎ 3704-4972

